

真宗大谷派大阪教区「原発に依存しない社会の実現を目指す委員会」主催

原子力問題を考える公開講座

講 題 原 発 問 題 と 「 浄 土 の 真 宗 」

甚大な被害をもたらした東日本大震災からはや7年が経ちました。真宗大谷派大阪教区「原発に依存しない社会の実現を目指す委員会」では、原発に依存しない社会の実現を願い、講演会やフィールドワーク、福島の子どもたちの保養事業などの活動を継続的に行っています。

このたび、石川県珠洲市原発誘致問題を契機に、僧侶として原発問題に取り組まれている長田浩昭氏を講師にお招きし、講演会を開催いたします。

みなさま是非お誘い合わせの上、ご参加ください。



講 師

おさだ ひろあき

長田 浩昭 氏

(真宗大谷派 京都教区

法傳寺住職)

【講師プロフィール】

1960年 石川県生まれ。原子力行政を問い直す宗教者の会 事務局。
現在 兵庫県篠山市（京都教区丹波第3組）法傳寺住職。

2018年

5月17日(木) 午後6時から

会 場 | 大阪市中央区久太郎町4丁目1番11号
難波別院同朋会館 講堂

入場無料

地下鉄御堂筋線「本町」駅
13番出口から南へ徒歩7分

※御堂会館工事に伴い、御堂筋から境内へ入れません。

右図を御参照の上、ご来場ください。



 集おういのちのサंगा

ちょっと聞いてこ、お寺で話そ。

お問い合わせ

真宗大谷派大阪教務所

TEL: 06-6251-4720

Eメール: osaka@higashihonganji.or.jp